

# 東京の生協のまちづくり活動トピックス

新しい年を迎えて、今年の干支は巳年。

脱皮をする蛇のイメージから巳年は「復活と再生」を意味し、新しいことが始まる年とされています。また、「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われるようです。まちづくり活動の様子も新しいことや実を結んだことをお伝えしていきたいと思ひます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



## 練馬区まちづくり

## まちづくりの理念「一人ぼっちにしないまちづくり」をゲームで体感！

12月4日(水)、メディカルソーシャルワーカーの工藤妙子さんを進行役としてお迎えし、これからの人生設計についてアドバンスケアプランニング(ACP)の観点から考えるミニ学習と「もしバナゲーム」を開催しました。

人生の最期にどう在りたいか、「もしバナゲーム」を通して自身の価値観を知り、参加者で共有しました。参加者からは、「自分自身が最期に何を大切にしたいか改めて知ることができた」「他の人の意見が聞けて貴重な機会だった」などの感想が寄せられました。難しい話題でもカードを使うことにより、家族や周囲の方にご自身の願ひを伝えて理解してもらうきっかけ作りになります。工藤さんからは「1回で終わりではなく、時間の経過やその時々で変化があるので、繰り返し考える場をつくるのが大切です。」とお話があり、今後の活動にも生かしていきたいです。



工藤妙子さん  
(大泉生協病院  
医療福祉相談課  
メディカルソ  
シアルワーカー)



もしバナゲーム/ライフデザインノート  
(日本医福連)/わたしの思い出手帳  
(東京都)

コープみらい・バルシステム東京・東都生協・生活クラブ生協・東京保健生協

## 西都保健生協/東都生協

## 西都保健生協と東都生協がフードライブでコラボ 第2弾

年末に差し迫る12月12日(金)に西都保健生協の組合員6人、東都生協組合員3人が西都保健生協の東村山市にある事務所を集まって、フードライブとして組合員から提供された食品仕分け活動をおこないました。お米、お餅、飲料、お菓子や乾麺、インスタント麺など、たくさん集まった食品を賞味期限を確認したり、一袋一袋内容に偏りががないように工夫し、50袋ほどに分けて詰め合わせました。仕分け後は西都保健生協のデイケア施設前で配布会を開催します。食品だけではなく寄付金もいただいたので、使い道について話し合い、配布できる食品を買い足すことに決めました。生協のまちづくりからのつながりを実感する貴重な機会となりました。



## 東京都生協連

## 会館事業者からのクリスマスプレゼント

東京都生協連では、会館事業者と連携し、フードドライブに取り組みました。集まった649点のお菓子や食品は、12月22日(日)に中野区桃園区民活動センターで開催された「ママほっとキッチン」に参加する子どもたちへ寄贈しました。

当日参加された大人と子ども合わせて72名の方にお渡しすることができ、とても喜んでいただくことができました。



## 予告 「まちづくり・地域活動交流のつどい」

2024年度の日程と講師が確定しました！

2025年3月5日(水)13時~16時  
懇親会(カフェタイム)16時10分~

学習講演  
「すべての人の「味方」と「出番」をつくる  
~としま包摂ネットワークのまちづくり~」



講師：長谷川 翼さん(弁護士  
弁護士法人東京パブリック法律事務所  
所長 としま包摂ネットワーク事務所)

詳細は近日発行のチラシをご覧ください

HPはこちら ▶



編集発行：東京都生活協同組合連合会